

一般

段級

寛（軽）え（止）ず（右）被（右）林（右）麓（右）に至る。山は奥あるけ（下）き（下）にて（下）  
（軽）谷道（右）はるかに松（右）杉（右）黒く。苔（右）したばりて卯月（下）  
 の天（右）今（右）猶寒し。十景（右）尽る所（下）

〔奥の細道〕  
 いつの間にか、寺の麓にまで到着した。山は奥深い雰囲気があり、谷沿いの道も遠くまで  
 続いている。松や杉が日光を遮って黒く茂っている、地面には苔も敷き詰められていて、  
 四月の空も何となく寒々と感じられる。雲巖寺十景も見終わったところで、

